

契約前の作業量の多さにお困りではありませんか？

インターネットが普及し、クライアントが複数の計画を比較して設計者を選ぶようになりつつある中、初期提案の重要性が高まっています。しかしながら、企画段階の作業は敷地調査や法規確認など煩雑な作業も多く、アイデアを検討・形にする時間を十分に割くことが出来なくて困っている方も多いのではないのでしょうか。

i-ARMは、直感的な操作で頭の中にあるアイデアをスピーディーに形にし、複雑な法規確認を自動化することで設計者の作業負担を軽減する、企画設計の業務効率化を支援するツールです。

i-ARM で企画設計が変わります！



i-ARMはWEB上に公開されている地図データを利用することで提案前の敷地調査を省力化できます。

また、斜線制限・天空率・日影規制をクリアしたボリュームを簡単に求めることが可能です。i-ARMの機能をフルに活用して効率よく設計に取り組むことで、魅力的で説得力のある提案を生み出すことができるようになると思います。

詳しくは裏面へ

i-ARMの企画設計機能について

1 立地条件モデリング

電子地図インポート

公開されているGMLデータから
周辺地図情報や用途地域情報を読込



i-ARMに
データをインポート



法規情報入力

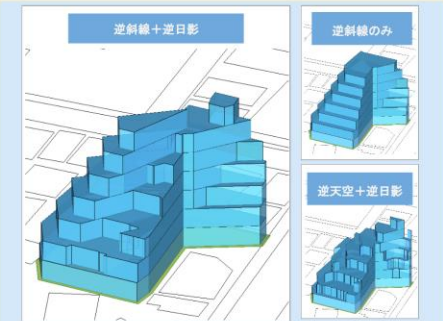
検討に必要な法規情報を3Dモデルと
して入力可能



2 ポリウム算定

建築可能空間作成

斜線制限・天空率・日影規制を考慮した建築可能なポ
リウムを自動生成



建ぺい率・容積率制限 立地条件から建蔽率・容積率の制
限を算出

制限の異なる2以上の地域にわたる場合も自動で算出で
きます

建築可能空間に収まる
ポリウムを計画

3 建物モデリング



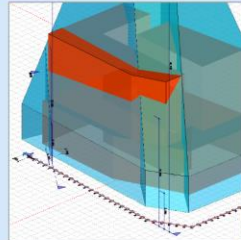
ゾーニング

面積集計

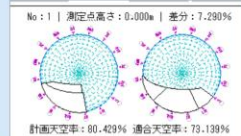
4 法規チェック

斜線制限・天空率計算

各規制エリアごとの適合建物
や算定点を自動生成

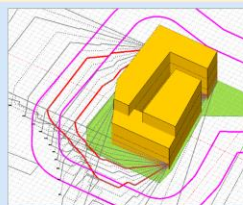


算定点ごとの
天空図をリアルタイムに確認



日影計算

ポリウムと日影線の関係を
3Dで確認



検討結果を出力

5 出力機能

プレゼンテーション

面積表出力

申請用図面出力

建築ピボット公式 YouTube チャンネルにて ムービー公開中！

まだまだあります！ i-ARMの便利な機能

集計

リストで仕様をチェック

仕上表

建具表

解析

環境を可視化し設計検討

日照解析

日射量解析

屋光解析

プレゼンテーション

3D表現で説得力のあるプレゼンを実現

テキストチャマッピング

ウォークスルー

アニメーション

連携

外部ファイルやプログラムとの連携でさらに便利

IFC

ST-Bridge

SAVE シリーズ

避難検証法